

## 小牧市新たな学校づくり推進計画の策定について

### 1 策定の趣旨

学校施設の老朽化や児童生徒数の減少が進む中、子どもたちに充実した教育環境を整備するため、小牧市における学校施設の適正規模・適正配置や子どもたちにとってより望ましい教育環境の基本的な考え方を総合的に整理した「新たな学校づくり推進計画」を策定し、将来の教育環境の整備、建て替えや大規模改修、統廃合などの方針とするものです。

### 2 現状と課題

- ・出生率の低下に伴い、今後 6 年間で本市の児童生徒数は毎年 300～400 人ほど減少します。特に東部地区での減少が大きく、篠岡・桃ヶ丘・陶・光ヶ丘・大城の 5 小学校では、多くの学年で 1 学年 1 クラスになることが見込まれます。
- ・本市の小中学校の約 80%の建物が築 30 年以上経過し、今後、老朽化に伴う修繕、大規模改修、改築に多額の費用が見込まれます。
- ・子どもたちにとってより良い教育活動や学校運営を継続するには、一定の学校規模や教育環境を確保していくことが必要であるため、市として今後の方針を検討し定める必要があります。

### 3 小牧市の教育の指針

- ・小牧市教育大綱（平成 29 年 3 月策定）
- ・小牧市教育振興基本計画（令和 4 年 3 月改定）  
【計画期間】平成 29 年度～令和 8 年度 10 年間

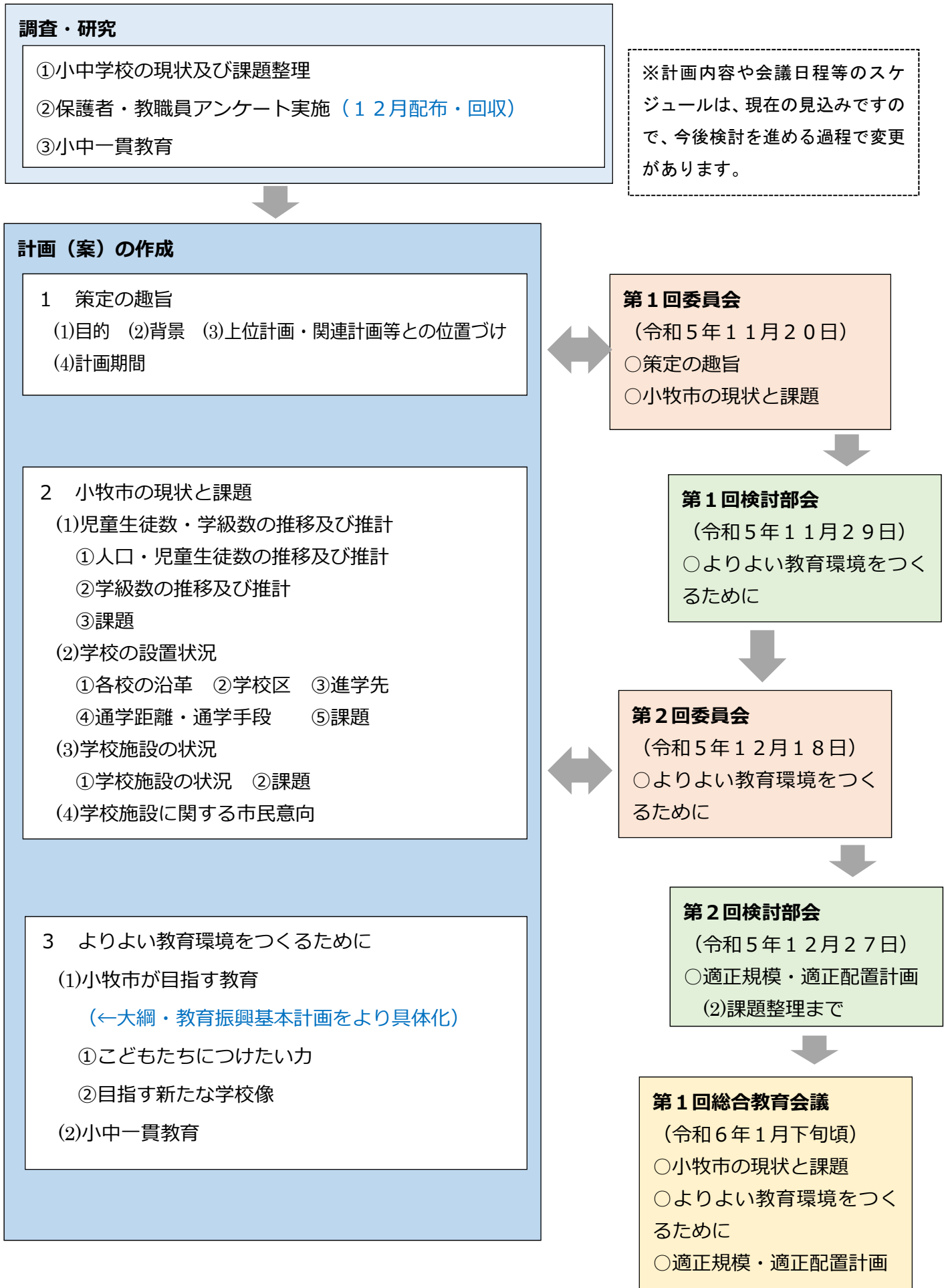
### 4 策定の体制

- ・新たな学校づくり推進計画検討委員会  
委員構成（9 名）  
学識経験者 4 名、校長会代表 2 名、PTA 代表 2 名、区長会代表 1 名
- ・新たな学校づくり推進計画調査検討部会  
委員構成（13 名）  
校長代表 2 名、教頭代表 2 名、教職員代表 4 名、学校教育課 5 名

### 5 スケジュール

別紙フロー図参照

# 小牧市新たな学校づくり推進計画策定フロー（予定）



4 適正規模・適正配置計画

- (1)学校の適正規模・適正配置
- (2)地区ごとの課題整理
- (3)重点地区の課題に対する検討

第3回委員会

(令和6年2月21日)

- 適正規模・適正配置計画
- (2)課題整理まで

第3回検討部会

(令和6年3月15日)

- 重点地区の課題に対する検討
- 計画案について

第4回委員会

(令和6年4月)

- 重点地区の課題に対する検討
- 計画案について

第2回総合教育会議

(令和6年5月)

- 計画案について

第5回委員会

(令和6年6月)

- 計画案について
- パブコメの実施について

議会説明

- パブコメの実施について

第6回委員会

(令和6年8月)

- パブコメの実施結果について
- 計画案について

議会説明

- パブコメの実施結果について

パブリックコメントの実施 (令和6年7月)

新たな学校づくり推進計画策定 (令和6年9月) ※教育委員会の議決をえる